

5 【分析3】 通過率 30%未満の児童生徒の状況

(1) 教科における学習内容の定着状況

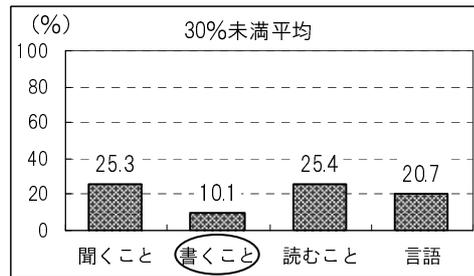
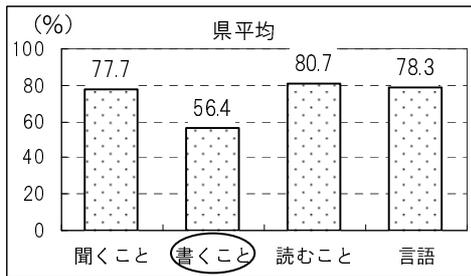
ここでは、教科ごとに、通過率 30%未満の児童生徒の領域等の定着状況を、県平均と比較し、グラフ及び表で示した。

その際、グラフでは、最も平均通過率が低かった領域等を ○ で囲み、表では、最も平均通過率の差が大きかった領域等をゴシックにし、網かけで示している。

- 国語について、通過率 30%未満の児童生徒は、小・中学校とも「書くこと」の領域が最も低く、中学校では、県平均との差も最も大きくなっている。
- 算数・数学について、通過率 30%未満の児童生徒は、小学校では「数量関係」の領域が最も県平均との差が大きいが、中学校では「数と式」や「図形」の領域で、県平均との差が大きくなっている。
- 英語について、通過率 30%未満の生徒は、「話すこと」の領域は、他の領域と比較すると通過率が高く、県平均との差も最も小さいが、「書くこと」の領域は、通過率が最も低く、県平均との差も大きい。

国語

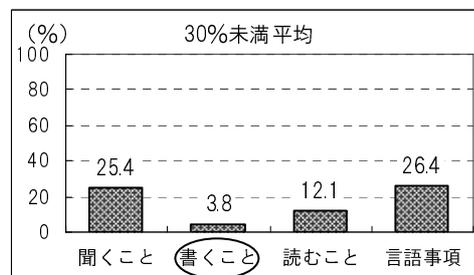
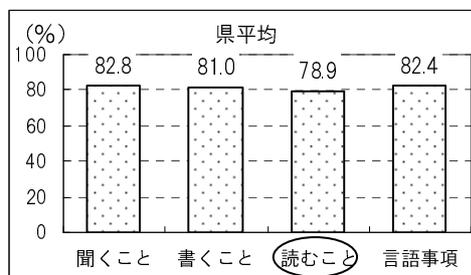
◆ 小学校



	県平均	30%未満平均	差
聞くこと	77.7	25.3	52.4
書くこと	56.4	10.1	46.3
読むこと	80.7	25.4	55.3
言語	78.3	20.7	57.6

※言語…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

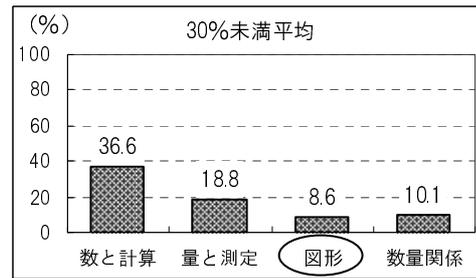
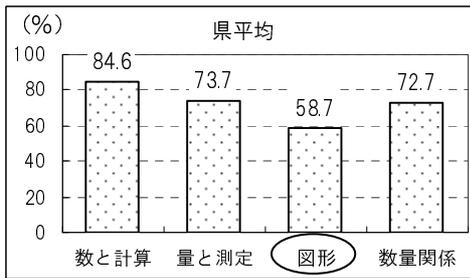
◆ 中学校



	県平均	30%未満平均	差
聞くこと	82.8	25.4	57.4
書くこと	81.0	3.8	77.2
読むこと	78.9	12.1	66.8
言語事項	82.4	26.4	56.0

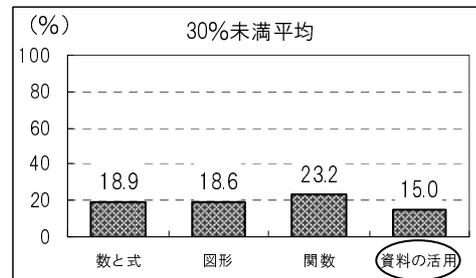
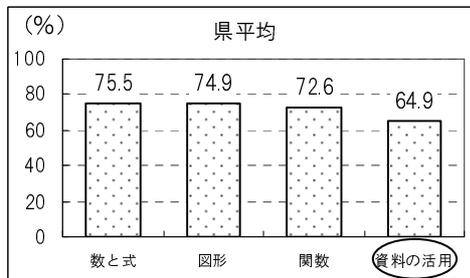
算数・数学

◆ 小学校



	県平均	30%未満平均	差
数と計算	84.6	36.6	48.0
量と測定	73.7	18.8	54.9
図形	58.7	8.6	50.1
数量関係	72.7	10.1	62.6

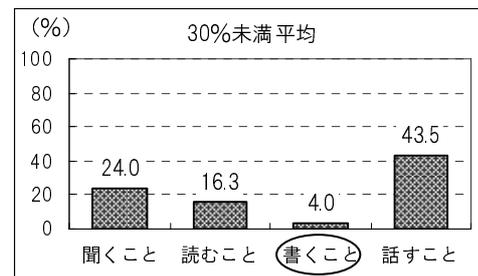
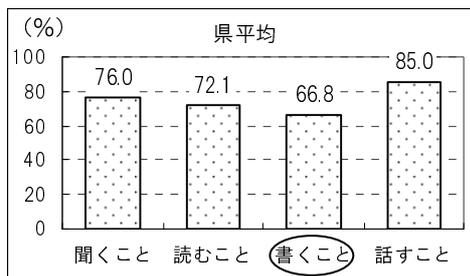
◆ 中学校



	県平均	30%未満平均	差
数と式	75.5	18.9	56.6
図形	74.9	18.6	56.3
関数	72.6	23.2	49.4
資料の活用	64.9	15.0	49.9

英語

◆ 中学校



	県平均	30%未満平均	差
聞くこと	76.0	24.0	52.0
読むこと	72.1	16.3	55.8
書くこと	66.8	4.0	62.8
話すこと	85.0	43.5	41.5

(2) 児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）の回答状況

ここでは、児童生徒質問紙の生活と学習に関する調査について、県全体の肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合と、通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合を、領域ごと及び設問ごとに比較した。

その際、小・中学校で、それぞれ肯定的な回答の割合の差が大きい領域（3領域）をゴシックにし、網かけで示している。

また、小・中学校で、それぞれ肯定的な回答の割合の差が大きい設問（5問）を取り上げ、共通する項目は、ゴシックにし、網かけで示している。

更に、小・中学校で、それぞれ肯定的な回答の割合の県平均と30%未満平均との差が、平成23年度より小さくなった設問（5問）を取り上げている。

- 領域ごとに、県全体と通過率30%未満の児童生徒を比べると、小学校では「思考力」「表現力」「学習動機・学習意欲」、中学校では「学習習慣」「思考力」「表現力」に関する領域について、肯定的な回答の割合の差が大きい。また、中学校「読書活動」に関する領域以外の領域で、昨年度に比べると、肯定的な回答の割合の差が小さくなっている。
- 肯定的な回答の割合の差が大きい設問のうち、小・中学校で共通する項目は、「分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。」である。
- 肯定的な回答の割合の県平均と30%未満平均との差が、平成23年度より小さくなった設問（5問）は、小・中学校ではそれぞれ異なっている。

◆ 小学校

(参考)

領域	県平均	30%未満平均	差	H23の差
生活習慣	88.6	73.9	14.7	19.0
学習習慣	67.1	48.3	18.8	23.0
思考力	73.3	52.8	20.5	25.4
表現力	71.3	51.9	19.4	23.9
学習動機・学習意欲	78.6	58.2	20.4	22.9
社会的事象への関心や体験等	79.4	65.0	14.4	17.9
読書活動	66.2	54.1	12.1	17.3
自己実現力・自己効力感	78.9	63.4	15.5	18.2

◆ 中学校

(参考)

領域	県平均	30%未満平均	差	H23の差
生活習慣	88.4	68.9	19.5	19.8
学習習慣	53.6	29.5	24.1	29.1
思考力	65.5	37.2	28.3	30.3
表現力	68.6	37.1	31.5	32.5
学習動機・学習意欲	73.8	53.4	20.4	22.8
社会的事象への関心や体験等	70.0	49.7	20.3	21.4
読書活動	57.0	34.8	22.2	21.0
自己実現力・自己効力感	67.5	49.4	18.1	19.7

■ 肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合の差が大きい設問

◆ 小学校

領域	質問項目	県平均	30%未満平均	差
学習動機・学習意欲	「やりなさい」と言われるから勉強しています。	30.6	59.0	-28.4
学習習慣	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	79.9	54.1	25.8
思考力	ものごとを解決するとき、たぶんこうではないかと予想しています。	84.9	59.6	25.3
学習習慣	学校で習ったことをふだんの生活の中で思い起こしたり、利用したりしています。	79.4	56.4	23.0
生活習慣	ふだん（月曜日～金曜日）、同じくらいの時刻に寝ています。	80.7	57.7	23.0

◆ 中学校

領域	質問項目	県平均	30%未満平均	差
表現力	自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。	69.4	30.7	38.7
表現力	相手や目的に応じた話し方をしています。	84.7	47.9	36.8
学習動機・学習意欲	「もっと力をつけたい」、「分かるようになりたい」から勉強しています。	74.7	38.0	36.7
学習習慣	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	67.9	32.5	35.4
思考力	見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えています。	63.0	31.3	31.7

■ 肯定的な回答（「よくあてはまる」「ややあてはまる」）の割合の県平均と30%未満平均との差が、平成23年度より小さくなった設問

◆ 小学校

領域	質問項目	県平均と30%未満平均の差		
		H24	H23	差
社会的事象への関心や体験等	学校や社会のルールを守っています。	14.8	26.3	-11.5
読書活動	家で本や資料などを利用して学習しています。	12.0	22.9	-10.9
思考力	見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えています。	21.3	31.2	-9.9
学習動機・学習意欲	「もっと力をつけたい」、「分かるようになりたい」から勉強しています。	18.4	26.0	-7.6
学習動機・学習意欲	将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。	19.3	26.9	-7.6

◆ 中学校

領域	質問項目	県平均と30%未満平均の差		
		H24	H23	差
学習習慣	分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	35.4	42.5	-7.1
思考力	ものごとを解決するとき、たぶんこうではないかと予想しています。	29.5	36.6	-7.1
学習習慣	学校の授業の予習をするようにしています。	8.6	15.1	-6.5
社会的事象への関心や体験等	社会の出来事や事件などに関心があります。	19.4	25.6	-6.2
学習動機・学習意欲	学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	29.3	35.5	-6.2